

昨年5月に副議長就任以来、6・9・12月議会を務めてきました。来る『2月県議会』は予算議会となります。栗原議長を支え、円滑な議会運営に努めます。



福岡県議会議長席



福岡県議会本会議場

副議長として県政発展に務めています

2020年・令和2年、改めまして新春のお慶びを申し上げます。

昨年は、「令和」-新時代の幕開け、「2019ラグビーワールドカップ日本大会」の開催、「G20サミット・関係大臣会合日本開催」など、慶祝や世界に向けて日本を大きくアピールできた一年となりました。

しかし、7～10月と立て続けの台風・豪雨被害、10月「首里城火災」など、自然災害や事件・事故に心を痛める一年でもありました。

本年は、いよいよ「東京五輪・パラリンピック」が開催されます。日本人選手の活躍を心から期待するとともに、世界中から日本を訪れる観光客へ最高の「おもてなし」ができるよう、国・地方挙げて大会を盛り上げていかなければなりません。

本年が貴方様にとりまして幸多い年となりますよう祈念致します。

2020(令和2)年1月 福岡県議会副議長 原中 誠志

- 「2020東京五輪」のスケジュールは、以下の通りです。
 - ①オリンピック：7/24～8/9まで、史上最多の33競技339種目。
 - ②パラリンピック：8/25～9/6まで、22競技540種目。
- 県内の聖火リレーは5月12・13日、市町村を回る順番は以下の通りです。

5/12：大牟田市～筑後市～糸島市～久留米市～春日市～朝倉市～東峰村～太宰府市～志免町～福岡市

5/13：築上町～田川市～添田町～飯塚市～桂川町～宮若市～宗像市～中間市～福津市～北九州市

中村哲氏に「県民栄誉賞」を贈呈しました。



昨年12月4日朝、アフガニスタンで復興支援活動に従事されてきた日本人医師・中村哲氏がアフガニスタン東部ナンガルハル州のジャララバードで、灌漑工事の現場に向かう途中、何者かの銃撃を受け、死亡されました。73歳でした。

中村医師はアフガニスタン支援を行う非政府組織「ペシャワール会」(本部福岡市)現地代表で、長年に亘りアフガニスタンで医療支援や灌漑事業の指導などを続けられていました。

13-09-12 アジア文化賞にて とりわけ水や生活の糧に着目し、1,600本もの井戸の掘削、本県朝倉市の「山田堰」を応用した用水路の建設などに取り組み、16,500haもの土地を農地に変え、現地の人々の生活を大きく改善させるなど、同国の復興に貢献されました。

こうした中村氏の活動は広く県民に敬愛されるものであり、私たちに明るい希望と活力を与えるなど、そのご功績は県民の大きな誇りとなります。

そこで、福岡県ではその栄誉を称えるため、中村氏に「県民栄誉賞」を贈呈することとし、1月24日、県庁で贈呈式を行い、「ペシャワール会」村上優会長に贈呈しました。

「ペシャワール会」支援募金箱を設置しています

福岡県では、中村氏への「県民栄誉賞」贈呈に併せて、同氏の遺志を引き継ぎ活動する「ペシャワール会」を支援するため、県民の皆様からのご寄附を募る募金箱を設置します。

期間は1月24日～3月1日まで。募金箱の設置場所は、「県庁1階」、アクロス福岡3階「県パスポートセンター」及び「こくさいひろば」、「パスポートセンター北九州支所・久留米支所・飯塚支所」です。是非、ご協力ください。

「RWC2019日本大会」出場の本県ゆかりの選手に感謝状を贈呈

「RWC2019日本大会」において、日本代表は初のベスト8進出という歴史的快挙を成し遂げました。その中で、本県ゆかりの選手の活躍は、今大会での日本代表の躍進の大きな原動力となっただけでなく、県民に大きな感動と活力を与えてくれました。

そこで、県・県議会はその功績を讃え、本県ゆかりの4選手に知事感謝状を贈呈しました。(なお、ムーア選手については、現在、贈呈式日程を調整中)

- 流 大 選手 (サントリーサンゴリアス)
久留米市出身
- ウィリアム・トゥポウ選手
(コカコーラ・レッドスパークス)
ニュージーランド出身(写真右)
- 福岡 堅樹選手
(パナソニックワイルドナイツ)
古賀市出身(写真左)
- ジェームス・ムーア選手
(宗像サニックスブルース)
オーストラリア出身



新美術館建設地を「大濠公園」と報告。

現在の県立美術館は開館から50年以上が経ち、老朽化に加え収蔵庫や展示室の狭さが課題となっている上、現地建替も難しいということから、新建設地が議論されていました。

2019年10月に「新福岡県立美術館建設地選定委員会」が設置され、新美術館の建設地としてふさわしい場所を選定するため議論を進めていましたが、本年1月16日、「大濠公園(福岡武道館及び日本庭園の一部)」への移転、新築が望ましいとする報告書を小川洋知事に提出しました。これを受け、知事は1月中に建設地を決定します。